

2017～2018年度改訂見通し

— 底堅い内外需を背景に、2017年度は2%近い高成長に —

- (1) 2017年4～6月期の実質GDPは、前期比年率+4.0%（前期比+1.0%）と9四半期ぶりの高い伸びに。需要項目別にみると、輸出の減少を受け外需の成長寄与は6四半期ぶりにマイナスとなったものの、個人消費、設備投資、公共投資が高めの伸びとなるなど、国内需要が景気回復をけん引。
- (2) 先行きを展望すると、以下の2点を背景に、年前半の高成長からは減速する公算大。①4～6月期の成長率を押し上げた個人消費は、自動車販売における新型車効果の一巡や、北朝鮮情勢の緊迫化といった地政学リスクの高まりを受けた株価の上昇一服などを背景に、増勢が鈍化。②設備投資も、先行指標とされる機械受注が春以降、弱含みで推移しており、過去数四半期の高めの伸びの反動が出てくる見込み。
- (3) もっとも、経済対策に伴う公共投資の増加や企業の在庫復元の動きが引き続き景気を押し上げるとみられるほか、輸出も、世界的な設備投資意欲の改善などを背景に、再び増加基調に復帰する見込み。このため、7～9月期以降も、総じて0%台後半とみられる潜在成長率をやや上回る成長が続く見通し。
- (4) 2018年度に向けても、米国や中国を中心とした海外経済の堅調な成長が輸出下支えに作用。一方、内需も、①高水準の企業収益などを背景とした設備投資の底堅さ、②都心部の再開発や五輪関連の建設需要、③人手不足を受けた雇用所得環境の改善、などを背景に底堅く推移するとみられることから、景気回復基調は大きく崩れない見込み。

わが国経済・物価見通し

(前期比年率、%、%ポイント)

	2016年	2017年				2018年				2019年	2016年度		
	10～12 (実績)	1～3	4～6	7～9 (予測)	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	(実績)	(予測)	2018年度
実質GDP	1.7	1.5	4.0	1.3	0.9	0.7	1.0	1.3	1.3	1.2	1.3	1.9	1.1
個人消費	0.6	1.5	3.7	0.4	0.6	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8	0.7	1.6	0.7
住宅投資	1.0	3.5	6.0	▲1.3	▲3.2	▲0.8	0.5	0.6	0.8	0.8	6.5	2.2	▲0.2
設備投資	8.9	3.6	9.9	▲1.2	2.0	2.8	3.0	3.0	2.9	2.9	2.5	4.3	2.6
在庫投資 (寄与度)	(▲0.8)	(▲0.6)	(0.2)	(1.2)	(0.6)	(▲0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲0.4)	(0.0)	(0.1)
政府消費	0.1	▲0.3	1.3	0.9	1.1	1.1	1.1	1.2	1.2	1.2	0.4	0.7	1.1
公共投資	▲9.5	2.3	21.9	5.5	▲4.2	▲5.6	▲2.4	2.0	1.2	▲1.2	▲3.2	4.3	▲1.3
公的在庫 (寄与度)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲0.0)	(0.0)	(0.0)
輸出	13.2	8.0	▲1.9	1.9	2.2	2.5	2.7	2.8	2.8	2.8	3.2	3.8	2.6
輸入	5.5	5.4	5.6	3.1	2.9	2.0	2.2	2.2	2.2	2.1	▲1.4	4.1	2.3
国内民需 (寄与度)	(0.9)	(0.9)	(3.8)	(1.2)	(1.1)	(0.7)	(0.9)	(0.9)	(0.9)	(0.9)	(0.6)	(1.6)	(0.9)
官公需 (寄与度)	(▲0.5)	(0.1)	(1.2)	(0.4)	(0.0)	(▲0.1)	(0.1)	(0.3)	(0.3)	(0.2)	(▲0.1)	(0.3)	(0.2)
純輸出 (寄与度)	(1.3)	(0.5)	(▲1.1)	(▲0.2)	(▲0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.8)	(▲0.0)	(0.1)

(前年同期比、%)

名目GDP	1.6	0.7	1.6	2.0	1.9	2.3	1.4	1.5	1.6	1.9	1.1	1.9	1.6
GDPデフレーター	▲0.1	▲0.8	▲0.4	▲0.0	▲0.0	0.7	0.4	0.5	0.5	0.6	▲0.2	0.1	0.5
消費者物価指数 (除く生鮮)	▲0.3	0.2	0.4	0.6	0.8	0.8	0.8	1.0	1.0	1.1	▲0.2	0.7	1.0

完全失業率(%)	3.0	2.9	2.9	2.8	2.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.6	3.0	2.8	2.7
円ドル相場(円/ドル)	109	114	111	112	114	114	115	115	116	116	108	113	116
原油輸入価格(ドル/バレル)	46	55	53	51	58	60	61	62	63	64	47	56	63

(資料)内閣府、総務省などを基に日本総研作成

【ご照会先】調査部 副主任研究員 村瀬拓人 (murase.takuto@jri.co.jp, 03-6833-6096)